

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（事業者支援分）の早期追加配分について

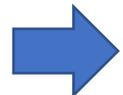
全国知事会

- 地方創生臨時交付金（事業者支援分）5,000億円の予算措置に感謝
- しかし、第4波における変異株の猛威により、全国的に感染が深刻化・長期化する中、地域の状況に応じて、以下のとおり、**事業者支援分を活用し、事業継続を支援しつつ、感染対策の強化につなげているが、次なる対策のためにも、財源確保が急務**
- 全都道府県において、交付限度額（約3,000億円）のうち、**約2,600億円が既に予算計上済み**である（※1）
- さらに、**第4波対策の財源不足に対応**（※2）するとともに、**次なる感染の波を防ぐためには、約3,100億円が不足** [R3年5月末の全国知事会調査]

	取組中の主なもの（予算計上済み額）	財源不足・次なる対策への主な対応（不足額）
緊急事態措置対象団体（10）	<ul style="list-style-type: none">・大規模施設等への休業要請の協力金（上乗せ等）・事業者への月次支援金等（上乗せ・横出し）	<ul style="list-style-type: none">・緊急事態宣言終了後の一定の行動制限に伴う月次支援金等、中小企業経営改善支援・医療提供体制の強化（医療機関協力金等）
まん延防止等重点措置対象団体（8）	<ul style="list-style-type: none">・月次支援金等、時短要請協力金の上乗せ、交通・観光・イベント事業者への支援・PCR検査（高齢者施設や人の往来）	<ul style="list-style-type: none">・月次支援金等、中小企業経営改善支援・第三者認証、PCR検査
その他の団体（29）	<ul style="list-style-type: none">・月次支援金等、交通・観光・イベント事業者への支援・第三者認証	<ul style="list-style-type: none">・月次支援金等、中小企業経営改善支援、交通・観光・イベント事業者への支援・第三者認証、PCR検査

※1 予算計上済みとは、6月補正予算の「計上済み」を含み、「計上最終調整中」を含まず。後者を含めた場合は9割超が予算計上済み

※2 都道府県によっては、4月以降の月次支援金などの事業者支援事業について、先行配分（3000億円分）では不足し、一般財源等を充てて既に実施しているもの（財源不足）や、現在、予算計上最終調整中のものがあり、それらは不足額に含めている



留保されている2,000億円の早期配分を！

新型コロナウイルス地方創生臨時交付金（事業者支援分）の活用（見込）状況調査

(単位：百万円)

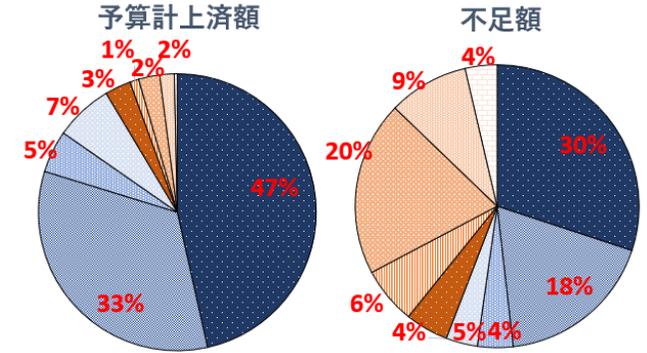
全国計：571,204

	予算計上済額	不足額
大規模施設等への休業要請の協力金（上乘せ等）	52,360	60,361
月次支援金等（上乘せ・横出し分）	103,868	94,028
交通・観光・イベントの事業者への支援	17,238	16,023
その他の事業者支援	31,163	21,986
第三者認証	30,513	21,409
ガイドライン対策	1,823	13,625
医療提供体制	8,860	45,271
検査体制	7,471	26,955
その他の感染対策	7,346	10,904
計	260,642	310,562

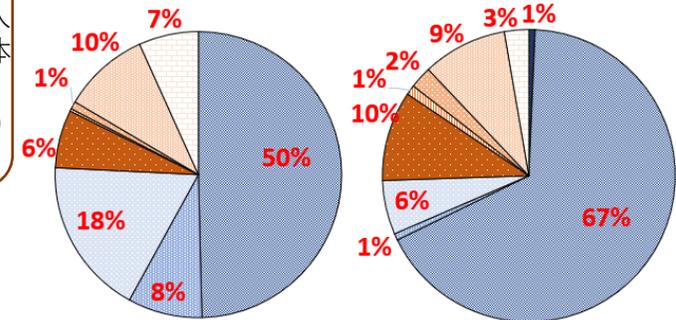
全国9の緊急事態宣言区域で土日の休業要請を継続中 (R3.6.8現在)

全都道府県で24団体が導入済み、16団体が導入予定 (R3.5.31現在)

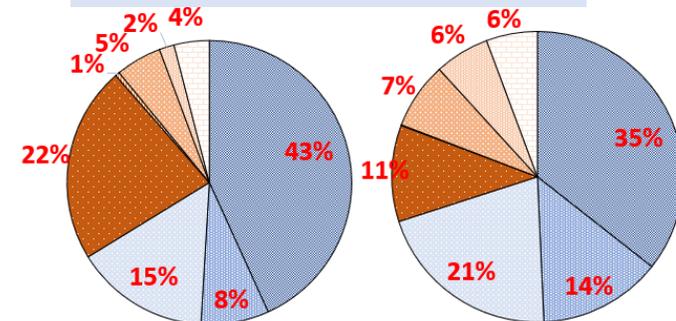
緊急事態宣言実施団体 (10)



まん延防止等重点措置実施団体 (8)

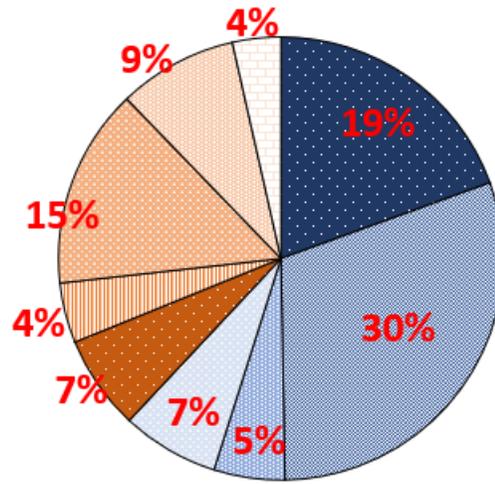
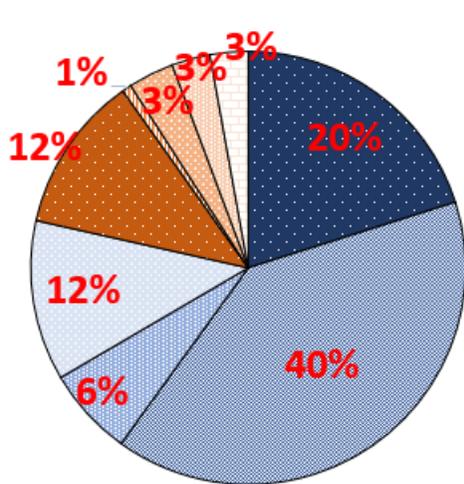


その他の団体 (29)



予算計上済額

不足額



全国計